

平成16年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号)	<b>提案機関名</b>	津久井地域農業改良普及センター
68		
※記入不要		
<b>要望問題</b> 病害に強い、水稻の中生良食味品種の選定		
<b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】		
<p>水稻の中生良食味品種として、現在「祭り晴」が奨励品種となっているが、白葉枯病に弱いという欠点がある。津久井郡内には、白葉枯病の常発地帯があり、労力配分のためにやむを得ず「アキニシキ」を栽培する農家もある。したがって、農家からは「白葉枯病に強く、良食味の中生品種」を求める声強い。</p> <p>この条件を満たす、新しい奨励品種の選定を急ぎお願いしたい。</p>		
<b>解決希望年限</b>	<input checked="" type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内	
<b>研究対応区分</b>	<input checked="" type="checkbox"/> ①研究所対応 <input type="checkbox"/> ②委託研究 <input type="checkbox"/> ③共同研究 <input type="checkbox"/> ④その他	
<b>対応を希望する研究機関名</b>	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業総合研究所 <input type="checkbox"/> ②根府川試験場 <input type="checkbox"/> ③三浦試験場 <input type="checkbox"/> ④津久井試験場 <input type="checkbox"/> ⑤畜産研究所 <input type="checkbox"/> ⑥水産総合研究所 <input type="checkbox"/> ⑦内水面試験場 <input type="checkbox"/> ⑧相模湾試験場 <input type="checkbox"/> ⑨自然環境保全センター	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

<b>回答機関名</b>	農業総合研究所
部 署	生物資源部
<b>対応区分</b>	<input type="checkbox"/> ①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可
<b>試験研究課題名</b>	(①、②、④の場合) 新品種系統適応性検定試験 (1) 奨励品種決定基本調査・普及事業(S29～) ア 奨励品種決定調査事業(S29～)
<b>対応の内容等</b>	水稻中生品種（うるち）の選定については上記研究課題により、実施中です。 「祭り晴」は、気象、地域の条件により成熟期がばらつく年がみられ、早生の「キヌヒカリ」と収穫期が離れ過ぎるとの指摘もあります。そのため選定に当たっては、①良食味、②「祭り晴」よりやや早い中生種、③栽培し易いことに配慮しています。本年度は、新品種・系統および全国的に普及している品種についても供試し本県の適応性を調査しています。一方、昨年までの結果で有望な系統について、現地試験も併せて行い、県内各地の地域適応性を検討しています。
<b>解決予定年限</b>	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
<b>備考</b>	